



Hewlett Packard
Enterprise

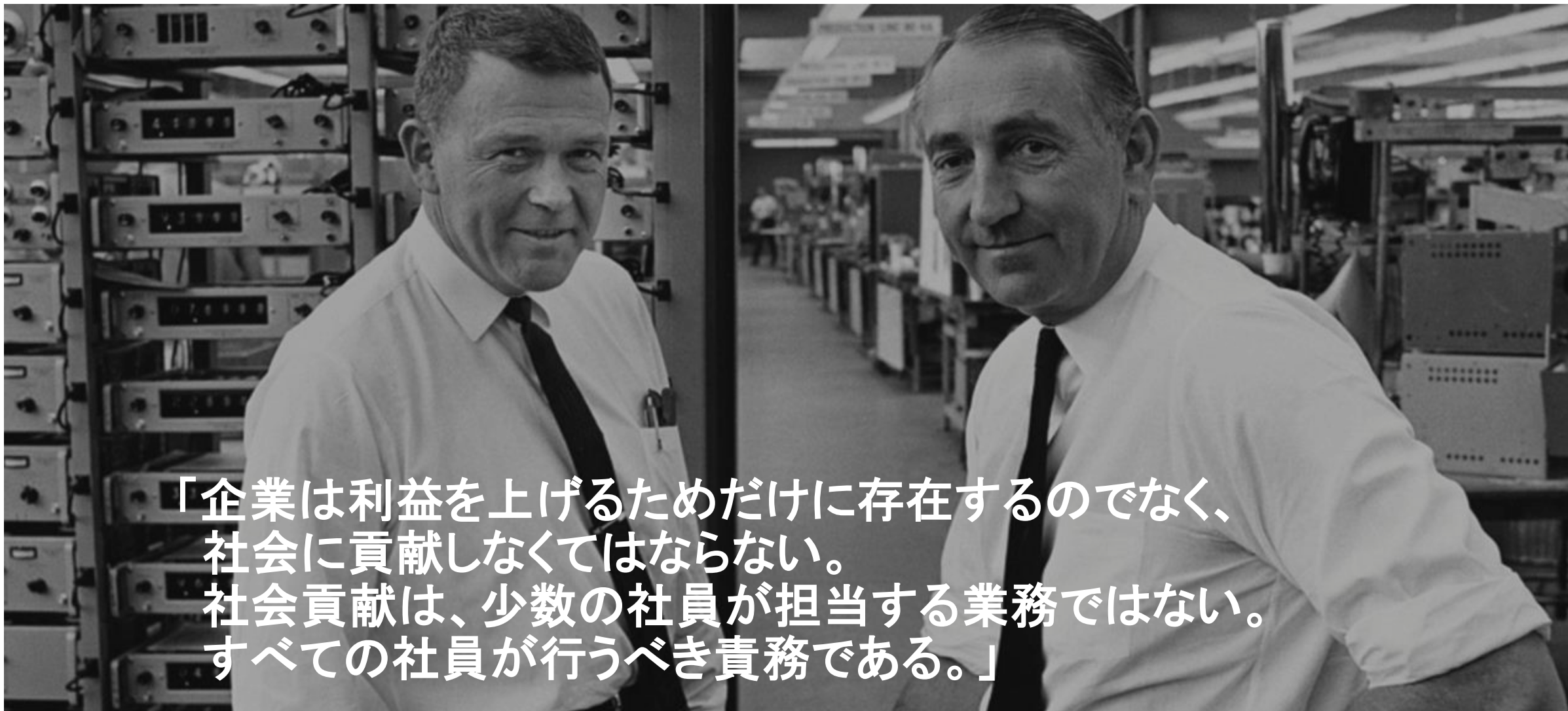
HPE Living Progress

サステナビリティへの取り組み

日本ヒューレット・パッカーード合同会社

2021年10月

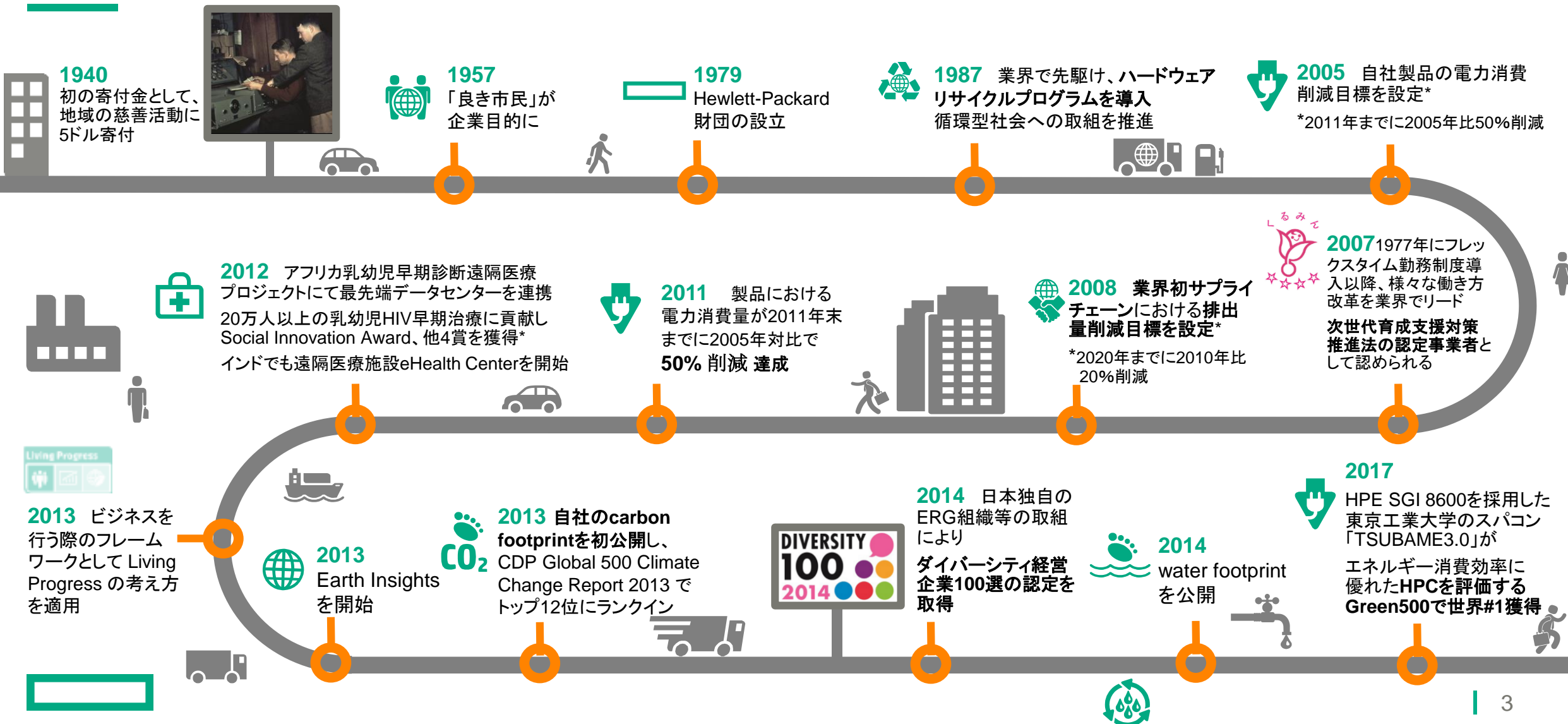
「よき市民」はHPEのDNA



「企業は利益を上げるためだけに存在するのではなく、
社会に貢献しなくてはならない。
社会貢献は、少数の社員が担当する業務ではない。
すべての社員が行うべき責務である。」

OUR HISTORY

環境・人財・社会への取組みの軌跡



*Computerworld Honors Award、GBC HealthAward、およびmHealth Award受賞

Living Progress

ビジネスやステークホルダーにとって最も重要な課題にフォーカス

Living Progressは、将来のテクノロジーに対するニーズを持続可能的に満たしていくためのHPEの取り組みです

LOW-CARBON-ECONOMY

循環型低炭素社会への移行をリード

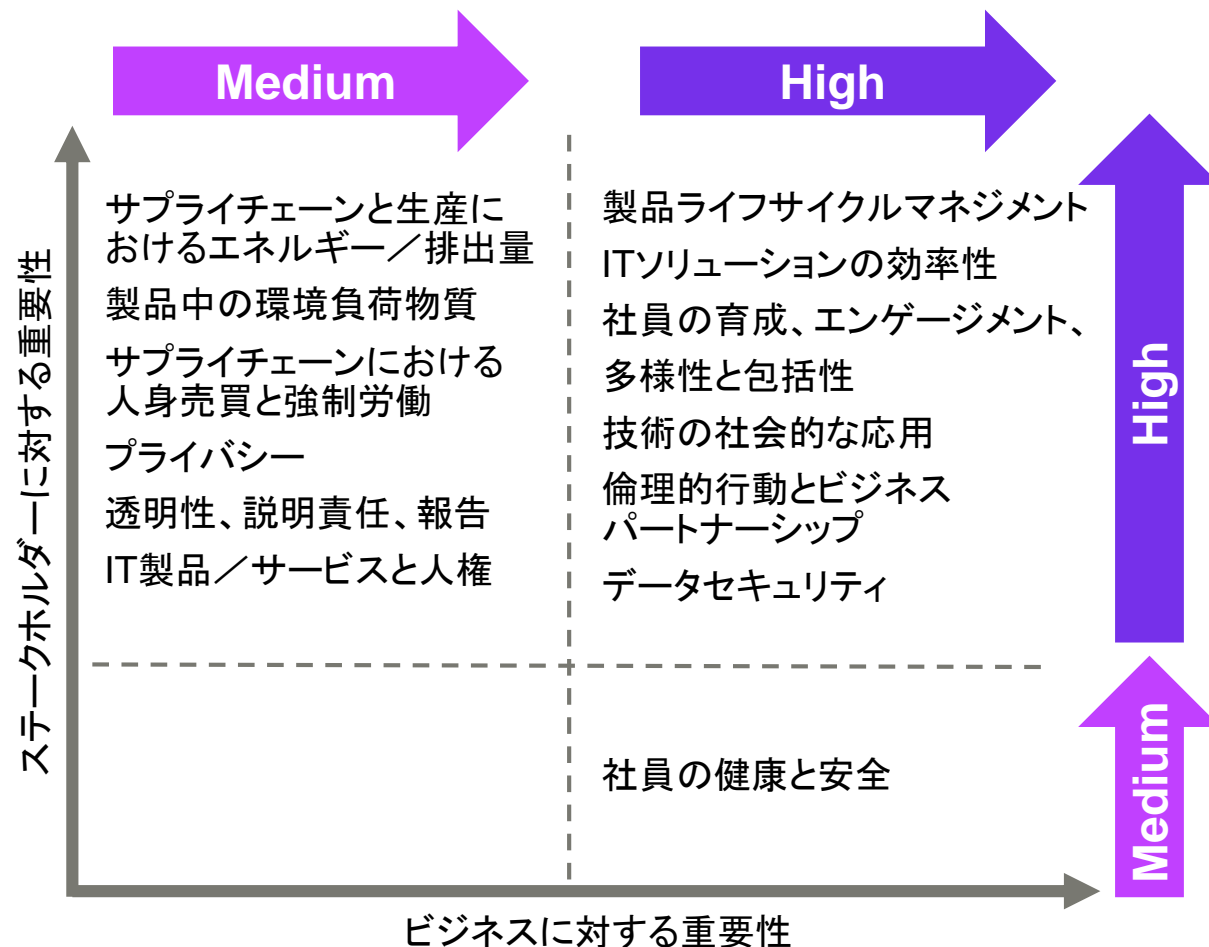
PEOPLE AND COMMUNITY

人と社会への投資

INTEGRITY AND RESPONSIBILITY

誠実で責任をもった企業運営

2020 マテリアリティマップ



LEADING THE TRANSITION TO A

LOW-CARBON ECONOMY

低炭素社会への移行を
リードする

IT効率

製品ライフサイクル
マネジメント

環境負荷物質

環境

エッジからクラウドまで全ポートフォリオ製品でIT効率の実現

IT効率

Green Lake as a service

- 消費電力30%削減（従来モデル比）
- HPE インフラ製品（例HPE Synergy）との連結効果で、さらにIT支出を80%削減、カーボンフットプリントを50%削減可能



Software Solutions

- HPE Info sightをHPE製品（Primera）と組み合わせることで、ストレージ支出を最大約1億円削減可能
- One Viewを使用しIT/OTシステムを統合することで、エネルギー消費を20%削減、さらに1000㎡あたりのIT支出を約3000万円削減可能

Aruba ESP

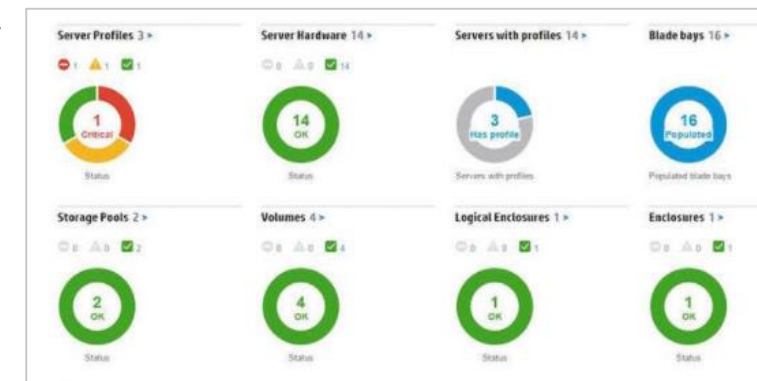
（Edge Service Platform）

- 消費電力14～25%削減



HPE Cray Supercomputer

- 消費電力14～25%削減
- 78製品がGreen 500 List 2020に掲載された



持続可能なITを目指す HPEのライフサイクルアプローチ

ITライフサイクル全体でサステナビリティへの影響に対応

製品ライフサイクル
マネジメント

環境に配慮したデザイン

効率性と耐久性の向上
分解、修理、リサイクルが簡単に

サプライチェーン

サプライヤーの責任を明確化する
信頼できるリーダーとのパートナーシップ

As-a-Service

オーバープロビジョニングを防止
アジリティと効率性を実現

お客様先での活用

ITインフラを最適化
エネルギーとITの無駄を削減

製品の活用終了

退役資産からの資金調達
資産の長寿命化

優れたITデザインの採用

環境負荷物質

エネルギー効率



- 2019年 Constellation Energyと10年間再生可能エネルギー利用の契約を締結
- 米国 国立再生エネルギー研究所で仕様されるスーパーコンピューターの廃熱を97%回収
- オフィス、ラボスペースで廃熱エネルギー再利用開始

材料革新



- 100項目以上の材料評価基準を設定
- GreenScreen® for Safer Chemicals ツールを使用して化学物質のアセスメント評価を実施
- ハロゲン化合物難燃剤の使用を削減
- IT企業向けEU有害物質規制(RoHS)法に臭素系難燃剤(BFR)等の化学物質を含めることを積極的に提唱

循環型デザイン



- Recyclability Assessment Tool (RAT)によるライフサイクル試算
- 5年以上のライフサイクルを想定した製品設計
- 90%以上のHPE製品の材料は再生利用可能に

世界初気候科学に基づくサプライチェーンプログラム (SBT)

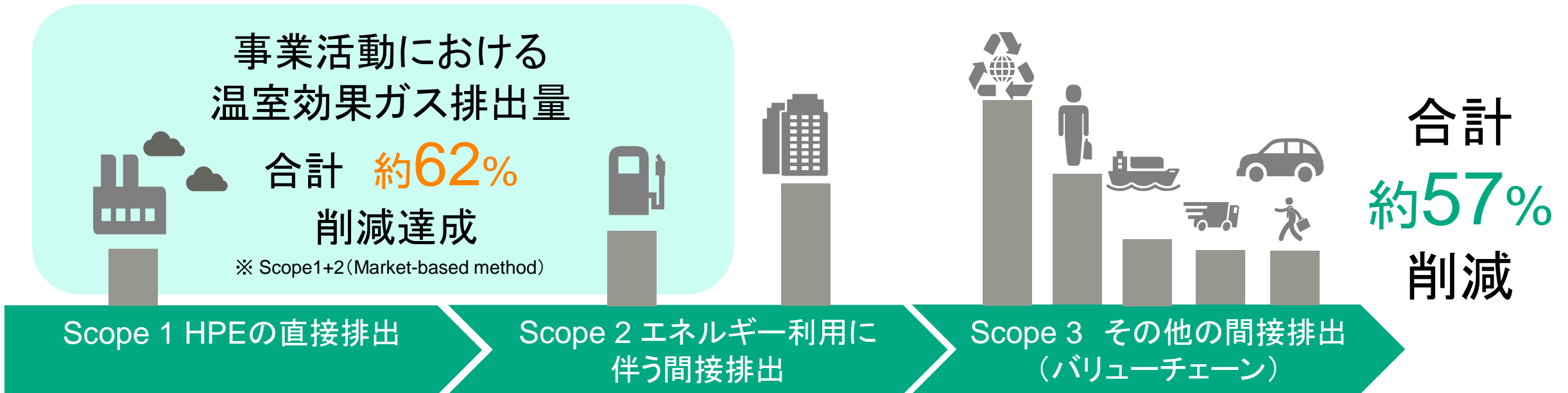
業界初2016年度より導入開始

環境



- HPEはサプライヤーに向けてSBT (Science Based Target)に基づく、サプライチェーンマネジメントを初めて導入したIT企業
- SBTに基づいた温室効果ガス排出量のレポートを年単位でサプライヤーへ開示要求を開始

2020年温室効果ガス排出量削減率 (2016年比 HPE全社の排出量)



HPE CLIMATE GOALS

私たちは2050年までに
バリューチェーン全体で
カーボンニュートラルになることを
実現することを宣言し、
2025年に中間目標を設定する

50%

事業活動における総電力消費量の
50%を再生可能エネルギーで賄う



15%

サプライチェーンにおける製造関連
の温室効果ガス排出量を2016年比
で削減



2019年目標達成

55%

事業活動における温室効果ガス排出
量を2016年比で削減



2020年目標達成

30x

製品ポートフォリオのエネルギー性能
を2016年の基準で30倍に向上





INVESTING IN
PEOPLE
AND COMMUNITIES
人と社会への投資

インクルージョン
&ダイバーシティ

社員の育成、
エンゲージメント

社員の健康と
安全

地域社会貢献

インクルージョン&ダイバーシティに向けた施策

LGBTQ、女性、障がいがある社員の活躍支援

インクルージョン
&ダイバーシティ

LGBTQ・SOGIEの理解に向けた施策

- LGBTQ・SOGIEの基礎知識をつけ、「自分ごと」として、誰にとっても公正で働きがいを感じることでできる環境づくりを醸成



女性の活躍を支援するプログラム

- 多様な企業様と合同で、次世代リーダ向け、及び管理職向け研修を毎年実施
- HPE女性社員「一人」と「一人」が直接つながることで会社全体の「人」のつながりに広がる事を目指す茶話会を開催



障がいがある社員の活躍支援

- 自分に合った働き方が見つかる独自の就労形態を展開

シードセンター
PCスキル及びビジネススキル研修を受講し、並行して社内の業務を担当することで実践力を付ける(2年プログラム)

SSC (シードサービスセンター)
シードセンター終了者を中心としたメンバが、シードセンターと連携して社内の請負業務を遂行する

ISC (インターナルサービスセンター)
さまざまな職場で、適切な支援を受けながら、これまでの経験やスキルを活かして業務を遂行する



社員の育成、エンゲージメントの向上施策

仕事とライフイベントを両立させながらキャリア開発を支援する

介護との両立

- 仕事と介護の両立のために、社員に向けた、人事制度の理解を深めるセミナーや、介護をしている部下を持つリーダーへの理解向上支援セミナーを開催
- 介護に関する様々な悩みや困りごとを相談できる「介護コンシェルジュ相談窓口」を導入



育児との両立

仕事と育児の両立を応援するイベント「くるみんCafé」を毎年開催。その中で、「復職応援ワーママランチ会」「備えて安心！産育休・復職準備セミナー」「子育てセミナー」「ワーママ・ワーパパランチ会」など、パパもママも上司も仲間も皆で考え相談し合える機会を用意



ERG組織、イニシアティブ活動

- **若手育成支援**
YEN JAPAN (Young Employee Network)
「若手発信のPeople Growth支援」
- **女性活躍推進**
WAWJ (Woman At Work Japan)
「女性社員がリードするコミュニティ・組織横断のネットワーク」
- **企業理念・文化醸成支援**
CCN (Culture Catalyst Network)
「HPEのCulture(企業理念・企業文化)を生き生きと活性化させ、社内外問わず浸透」
- **社会課題への挑戦**
SIT (Social Innovation 推進チーム)
「様々な社会課題に対してのHPEの取組みを社内外で促進・活性化」

“健康”に働ける環境づくり ～Wellnessから健康経営へ～ 「健康経営優良法人」3年連続で認定



社員が健康であることこそが、イノベーションの促進、生産性向上、サービス品質の向上につながり、テクノロジー企業としての発展にもつながるという信念のもと、柔軟な人事制度を採用

1. Physical: 身体の健康
2. Financial: 金銭的に健全であること
3. Stress Management: メンタル/精神的な健康

Wellnessに向けた取り組み

- 毎月第2金曜日をWellness Fridayと定め14:30以降、3時間を就業扱いにて健康増進に充てることが可能
- 会社提供のプログラム事例
 - 管理職向け在宅勤務におけるラインケアセミナー
 - 快眠力向上セミナー
 - 産業医監修 リモートワークにおける健康維持対策、COVID-19の正しい知識2021 etc.



COVID-19 最前線で戦う医療施設へアクセスポイントを寄付

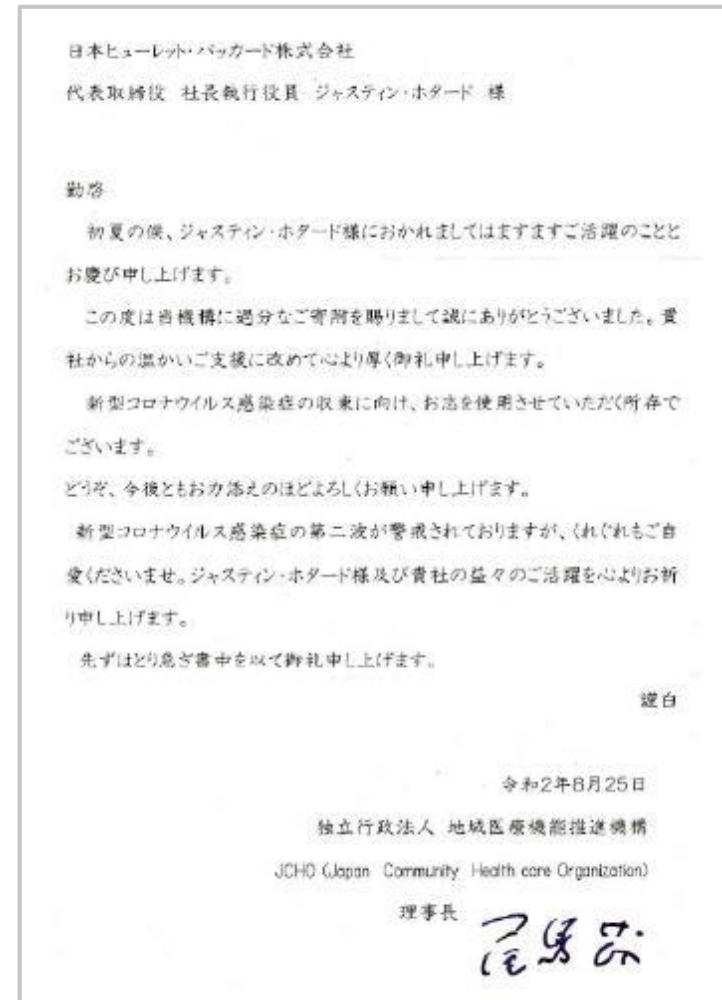
お客様の事業継続に貢献

地域社会貢献

- HPE ArubaではCOVID-19への対応として、医療プロバイダーや緊急対応機関、国や地方の公的機関など、今回のパンデミックの最前線で戦うお客様の需要に最優先で応えています<詳細は[こちら](#)>
- その一つに、医療施設に対してアクセスポイントの寄付を行っており、日本でも大きな寄付が2つ決まりました
 - 独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO) 様
<https://www.jcho.go.jp/>
 - 一般社団法人 日本医療情報学会 (JAMI) 様
<http://www.jami.jp/>
- 先に納品が完了した地域医療機能推進機構 (JCHO) 尾身理事長から感謝状を頂きました(右画像)



独立行政法人
地域医療機能推進機構
Japan Community Health care Organization
(JCHO : ジェイコー)



人財とコミュニティへの投資

人財

従業員エンゲージメントは過去最高

83% ▲ +12% points over 3 years

リテンション率の上昇

95% ▲ +2% points YoY

インクルージョン & ダイバーシティ

HPE全事業所の女性社員のダイバーシティ上昇

31.9% ▲ +.4% points YoY



社会への投資

HPEの慈善団体への寄付金は過去最高

\$43.5M ▲ +98% YoY

3億6000万人の人々がHPE Accelerating Impact プログラムの恩恵を受ける





OPERATING WITH
INTEGRITY
AND RESPONSIBILITY
誠実で責任をもった企業運営

コーポレート
ガバナンス

倫理的な調達

人権

プライバシー、
データセキュリティ

ESG取締役会による監督

コーポレート
ガバナンス



誠実で責任を持った企業運営を行うため、HPEでは4つの取締役会を設けており、全委員がESGのリスクと機会を正しく把握し、HPEの長期戦略に統合する事で、全ステークホルダーへ情報開示を行ってきました。米国ESG評価期間NGOのJUST Capitalから「公正」な企業として2018年から4年連続で選出され、また2020年にはインダストリーリーダーとして認定されました。

ガバナンス・社会的責任 委員

ガバナンス・社会的責任委員は主に年度毎のESG戦略のレビュー、委員会のダイバーシティと構成、そして、Living Progressの公開を監視する責任があります

ファイナンス投資 委員

ファイナンス投資委員はESG関連情報へ注目の高まりを見せる株主の評価と視点を継続的にレビューし、それぞれの視点や評価にアライン、エンゲージしているか整合性を確かめます

人事と報酬 委員

人事と報酬委員は インクルージョンとダイバーシティイニシアチブ、社会正義活動、同一労働同一賃金、報酬哲学と後継者育成計画などを含む、企業文化と従業員に関連する項目を監視しています

監査 委員

監査委員は、全体的なリスク管理の一環としてESGリスクを監視し、四半期決算データ(SEC Filing)でのESG開示をレビューし、既存の管理や手順が監査項目に遵守出来ていることを確認しています

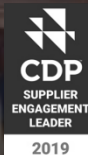
サプライチェーンにおけるリーダーシップ

倫理的な調達

業界初の
サプライヤー行動規
範と監査の実施

Responsible
Business Alliance
(RBA)
の共同設立者

22%の製造サプライ
ヤーに科学的根拠に
基づく目標を設定



CDP Supplier
Engagement
Leaderboard, 2019



学生と移民労働者に焦点を当てた業界初の取り組み

強制労働の根絶に取り組むICT企業で1位獲得

中国にあるサプライヤー工場に対し、HPEはサプライチェーン内の外国移民労働者への料金の開示や、労働者への支払い改善措置等を実施

施策に取り組んだ事により、サプライチェーンの強制労働問題に特化した団体、“KnowTheChain”が実施しているIT部門のベンチマーク評価において、HPEは49社中で最も高いスコアである、1位を獲得

更に、世界で最も倫理的な企業に選ばれ、Thomson Reuters財団のStop Slavery Awardを受賞



世界トップレベルのセキュリティ技術 サイバー攻撃を防護

プライバシー、
データセキュリティ

進化するサイバー攻撃の脅威を予測し、
将来に備えて防護するため、HPEはセキュリティ
製品、ソリューションの継続的な改善を実施

世界でもトップレベルのセキュリティ技術を誇る
HPE製品を繰出す





- Aruba ClearPass
- Aruba Policy Enforcement Firewall
- HPE Pointnext Backup and Recovery
- HPE Server System Restore

アメリカ国立標準技術研究所(NIST)の基準作りに
参画し、世界で唯一、国防レベルのセキュリティ*
暗号化技術を搭載したサーバーを商用向けに販売

*CNSA: 国家安全保障アルゴリズムスイート

優れた実績で業界を牽引

ESG評価では高ランク獲得

| | | | | |
|--|--|---|--|--|
| 投資評価 ランキング Investor-driven rankings |  (D - A scale) |  MEMBER OF Dow Jones Sustainability Indices In Collaboration with RobecoSAM (0 - 100 scale) |  (0 - 100 scale) |  (CCC - AAA scale) |
| | A | 90 | 80 | AA |
| | 98位 / 9600社 | 100位 / 4710社 | 96位 / 4660社 | 81位 / 2800+ 社 |

2年連続 1位

Sustainability Award
Gold Class 2021
S&P Global

「コンピューター・周辺機器および事務用電子機器」部門



サステナビリティ調査において
上位1%評価を獲得
最高位「プラチナ」ランク格付



FTSE4Good

9年連続 ESG評価が高い銘柄としてFTSE4Goodに選定

¹ CDP Climate and Water score
All ratings as of calendar year 2020 with the exception of Sustainalytics (as of August 2019)



※ ESG 標準 フレームワークとレポートは上記の機関・団体にアラインしています

THANK YOU



Note: Individual customer results may vary. Past performance no guarantee for future results. The financial treatment or assumptions contained herein do not replace the advice of an accountant or other professional, and the recipient shall seek such advice independently. HPE is not responsible for any deviations between the financial presentations or assumptions made herein and the final outcome of the customer's financial assessments.

